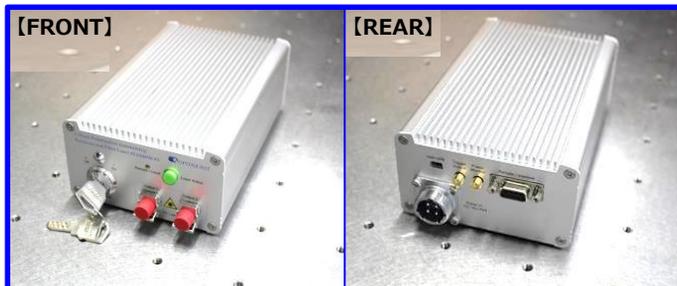


オール偏波保持構成/SESAMフリー パルスシーダ 1550nm帯 フェムト秒パルスファイバレーザ FL1560PM-FS

独自開発のオールファイバ型可飽和吸収機構を搭載した受動モード同期ファイバレーザです。各種シード光源から光コム・THz発生などの計測・研究用途まで広い用途でお使いいただけます。

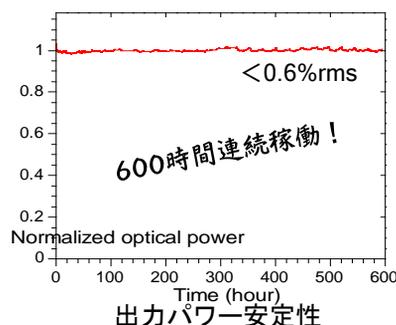
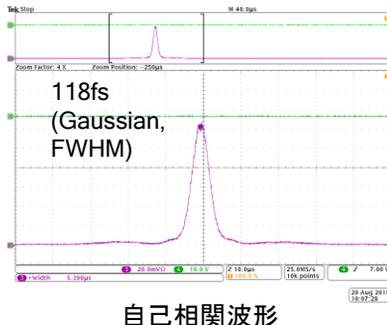
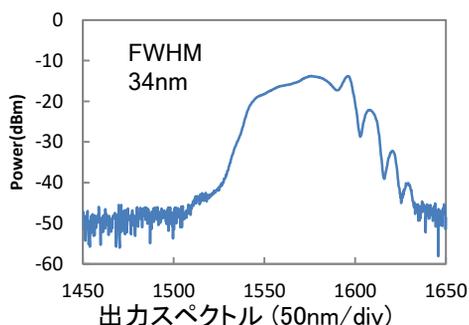


本体寸法: 106 x 61 x 164mm

■ 高いパワー安定性と偏波安定性、メンテナンスフリー化を実現

- ▶ 全て偏波保持ファイバで構成しており、高いパワー安定性・偏波安定性を実現しています。
- ▶ 独自開発のオールファイバ型可飽和吸収機構を使用しています。フェムト秒～ピコ秒領域で安定なモード同期動作を実現し、低雑音です。
- ▶ 一般的な半導体可飽和吸収体を用いたファイバレーザと比べて寿命が長く、メンテナンスフリーです。
- ▶ ターンキーで一発始動します。調整箇所はありません。

■ ファイバレーザ特性例



応用分野

シード光源、光コム、計測・研究用途

主な仕様(*1)

中心波長、スペクトル幅	1570 nm, > 30 nm
パルス幅(FWHM)	< 150 fs (付属PMFパッチコード出力端で測定)
繰り返し周波数	20 MHz ~ 85 MHz (ご発注時に指定)
出力形態	FC/APCコネクタ出力, 2ポート
出力パワー	> 7 mW (メインポート), > 1 mW (サブポート)
偏波状態	直線偏波 (PER > 20 dB @メインポート)
インターフェース・モニタ機能	USB/RS232Cによる外部制御、トリガ出力、アラーム出力等

1umバージョンを鋭意準備中です。

(*1) 仕様については予告なく変更する場合がございます。また、各種カスタマイズに対応させていただいております。ご要望等がございましたら、下記にお問い合わせください。

技術情報

80mW 1550nm 帯フェムト秒ファイバレーザ

独自開発のフェムト秒パルスシーダをベースにしたMOPA構成のオールファイバ型ファイバレーザを開発しております。比較的高い出力を必要とする光コム・THz発生などの計測・研究用途に最適です。

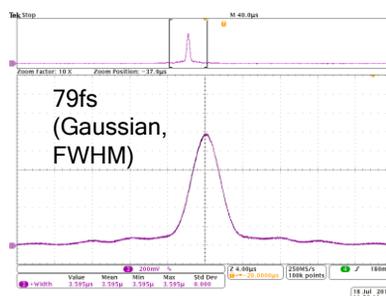
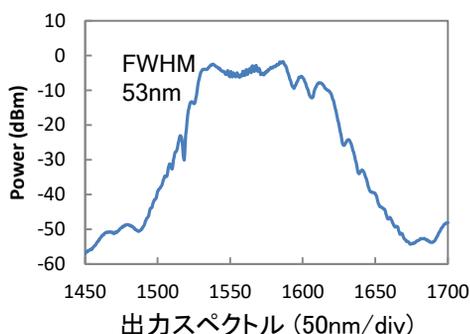
主な諸元:

出力パルス <100fs, 80MHz (typical)

出力パワー >80mW ファイバ出力/空間出力



筐体寸法: 210 x 105 x 280mm



780nm帯フェムト秒ファイバレーザ

1560nm帯フェムト秒ファイバレーザ技術と波長変換技術により実現した780nmのフェムト秒光源です。100fs台の短いパルス幅とファイバレーザ特有の高い安定性を実現しており、チタンサファイアレーザの代替光源としてお使いいただけます。

SHGモジュール



ヘッド寸法: 58 x 38 x 140mm

主な諸元:

出力パルス <180fs, 80MHz (typical)

出力パワー >10mW, 空間出力

